



IOC (岩切おもしろ倶楽部)
第4回金曜セミナー

オリンピックを語る

IOC (岩切おもしろ倶楽部) 会長
渡辺敏之

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

1

本日のお話しの内容

1. そもそもオリンピックとは
2. 感動のドラマ
3. オリンピックの問題点
4. まとめ

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

2

第一章

そもそもオリンピックとは

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

3

1. そもそもオリンピックとは

① 近代オリンピック

1892年クーベルタン男爵

「ルネッサンス・オリンピック」を提唱

オリンピック憲章

人間の尊厳保持に重きを置く平和的社会の推進を
目指すために、人間の調和のとれた発展にスポー
ツを役立てる。－平和の祭典－

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

4

1. そもそもオリンピックとは



① 近代オリンピック

- 第一回アテネ大会 (1896)
参加国14ヶ国 241人
- 第二回パリ大会
女子の参加 テニス、ゴルフ
- 第三回ロンドン大会 万博の附属大会として開催
- 第9回アムステルダム大会 陸上競技採用
- 第32回東京大会 アテネから124年目
- 中止大会(戦争による)
ベルリン (1940) ロンドン (1944)

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

5

1. そもそもオリンピックとは



② パラリンピック

- 1948年、第二次世界大戦で負傷した兵士のリハビリのため開催。(ロンドンの病院)
- 1952年、国際大会となる。参加国はイギリス、オランダのみ
- 2000年、オリンピックに続いてパラリンピック開催が決定。
- 主な種目は、陸上、水泳、自転車、ボッチャ、車いすテニス、車いすバスケットなど

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

6

1. そもそもオリンピックとは



③ 古代オリンピックについて

- BC766年、ギリシャにおいて、ギリシャ神ゼウスを祀る宗教行事として開催され、戦争と疫病で疲弊した古代ギリシャが、災いから逃れるためのものであった。
- 競技期間中は、たとえ敵対する国同士であっても、競技は友好的に行うこととし、平和的なスポーツ大会を目指した。

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

7

1. そもそもオリンピックとは



③ 古代オリンピックについて

- 1169年もの長期間にわたって開催され、たとえ戦争中であっても、オリンピック開催期間中は休戦となった。
- 宗教的な問題で、AD393年(第293回)を最後に古代オリンピックは終焉を迎えた。

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

8

第二章

感動のドラマ

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

9

2. 感動のドラマ

① 根性の「やまとなでしこ」人見絹枝



- 1907年、岡山で生まれ、身体能力が極めて優れた子どもであった。
- 二階堂体操塾（現在の日本女子体育大学）に入学、卒業後大坂毎日新聞入社。

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

10

2. 感動のドラマ

① 根性の「やまとなでしこ」人見絹枝

- 1926年第二回国際女子競技大会出場、驚異的な成績を残す。
- 1928年アムステルダム大会出場、800mで銀メダル獲得。

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

11

2. 感動のドラマ

① 根性の「やまとなでしこ」人見絹枝

オリンピック陸上競技におけるメダル第一号となり、二人目のメダリストである1992年バルセロナ大会マラソン銀メダルの有森裕子まで、実に64年もの長い年月を要した。その後、トラック種目の日本女子メダリストは出ていない。

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

12

2. 感動のドラマ

① 根性の「やまとなでしこ」人見絹江



アムステルダム大会
女子800m走で、ゴール前で競り合うリ
ナ・ラトケ（ドイツ）と人見絹枝

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

13

2. 感動のドラマ

① 根性の「やまとなでしこ」人見絹江



岡山県シティー・
ライトス・タジア
ムの人見絹枝像。
有森裕子は通学時
いつも郷土の偉人
の銅像を見ていた
という。

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

14

2. 感動のドラマ

① 根性の「やまとなでしこ」人見絹江

1931年、奇しくもアムステルダム大会
銀メダルからちょうど3年目、8月2日
肺炎のため24歳の短い人生を閉じてい
る。

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

15

2. 感動のドラマ

② 友情のメダル（西田修平・大江李雄）

【1936年ベルリン大会棒高跳び】

金メダル：メドウズ（アメリカ）記録4.35m

銀メダル：西田周平

銅メダル：大江李雄

同記録4.25m

2つのメダルを半分に割って、銀と銅をつなぎ合わせたメダルをつくった。

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

16

2. 感動のドラマ

② 友情のメダル (西田修平・大江李雄)



このメダルは大江の遺品の中から見つかって話題となり、教科書にも「友情のメダル」として掲載された。

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

17

2. 感動のドラマ

② 友情のメダル (西田修平・大江李雄)



棒高跳びの表彰台

2位 大江
3位 西田

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

18

2. 感動のドラマ

② 友情のメダル (西田修平・大江李雄)

大会後

- 大江(左)は1939年に陸軍に召集され、1941年ルソン島で戦死。27歳であった。
- 西田(右)は審判、監督職で活躍、日本陸連理事長や日本オリンピック委員会委員を歴任した。



IOC(岩切おもしろ倶楽部)

19

第三章

現在のオリンピックの問題点

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

20

3. 現在のオリンピックの問題点

- ① 莫大な開催費
- ② 加熱する招致合戦と賄賂問題
- ③ スポンサーやテレビ局への優遇
- ④ 政治利用
- ⑤ ドーピング問題
- ⑥ 設備の維持管理

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

21

3. 現在のオリンピックの問題点

今の世界情勢

- ① 米中、米口、米朝のにらみ合い
- ② 中国によるウイグル族迫害。香港への統制強化、台湾への圧力。
- ③ ミャンマー国軍による市民弾圧
- ④ シリア内戦
- ⑤ 米国内でアジア系住民を狙った犯罪多発



人類にオリンピックの開催資格はあるのだろうか？
オリンピック憲章を今一度見つめなおす必要がある。

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

22

第四章

まとめ

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

23

4. まとめ

- ① オリンピック開催の意義をもう一度考える必要がある。
- ② 金のかからないオリンピックを目指すべき。
- ③ 開催の主導権は委員会にあり、TV局の都合に左右されてはならない。
- ④ 開催国決定は、招致を希望する未開催国を優先にすべきである。
- ⑤ 開催国のベストシーズンに合わせ開催すべきであり、時間帯も同様にすべき(アスリートファースト)
- ⑥ あくまで「平和の祭典」でなければならない。

IOC(岩切おもしろ倶楽部)

24